

# ノルウェイの家具

youchann

## プロローグ

---

私はノルウェイの家具で名前を審、現在55歳  
今はジャンボ機のシートの部品として活躍している  
今いるシートからは着陸の風景を見ることはできないが  
もうこの長い生活でシートに座る人々の声から  
外の景色がどうなっているかは想像がつく  
今はこんな姿だが私が生まれた頃は  
ジョンとポールが作った作品のタイトルになるべく  
母国のノルウェイの製作所で作られた  
大量生産された椅子だった  
ところがその日本語訳がWOODが森になったことで  
運命が大きく変わってしまった  
しばらくは椅子の姿のまま工房に  
同期の椅子とともに放置されていたが  
バブルが終わり工房も処分され  
私の再就職先である飛行機のシートが決定した  
この居心地のいい所は  
最初生まれ時には私が望んでいた  
女性のぬくもりをいつぞや感じ得なかったが  
柔らかいスプリングの下にありながら  
時に多くの女性に触れることだ  
飛行機が着地を完了すると禁煙のサインが消え  
天井のスピーカーから小さな音でBGMが流れ出した  
それはどこかのオーケストラが甘く演奏する  
ビートルズの「ノルウェイの森」だった  
そしてそのメロディはいつものように僕を混乱させた。  
いや、いつものとは比べ物ならないくらい  
激しく僕を混乱させ揺り動かした